地域安全ニュース

第７号　　平成２６年３月２５日

尼崎東防犯協会
６４８７－３５１２
尼崎東警察署
６４８９－０１１０

◆ 進学・進級時における少年非行
・犯罪被害防止と有害環境の浄化◆

地域ぐるみで子どもを非行と犯罪から守ろう

子どもの行動に注意を

春は、進学・進級や就職等で、子どもたちが希望と期待に胸をふくらませる時期ですが、その反面、生活環境が大きく変わり、飲酒、喫煙、家出等の不良行為や万引き、薬物乱用などの非行に走りやすい時期でもあります。
また携帯電話、スマートフォンなどを持ち始める時期でもあり、コミュニティサイトを利用し、児童ポルノ・売春などの被害者となる事件も多発しています。

社会で子どもを見守る気運を高めましょう

子どもたちを非行と犯罪から守るためには、地域の方々が日ごろから厳しくも温かい目で子どもを見守り、時には、周りの大人が「悪いことは悪い」ときちんと注意することも大切です。
子どもの出す「危険なシグナル」を見逃すことなく、子どもに対して、常に身の回りに自分のことを気にかけている「大人の目」があることを伝えましょう。

インターネット上での違法・有害な情報や、性被害から子どもたちを守るため、次のことに注意しましょう。

○保護者のみなさんが関心を持つ
○子どもたちが携帯電話やパソコンをどのように使っているか確かめる
○違法・有害な情報の危険性を教える
○ブログなどに自分の個人情報を書き込まない
○出会い系サイトなどを利用しない、知り合った人と絶対に会わない
○薬物、家出、自殺サイトなど、有害な情報を絶対に利用さない

ひったくりに注意！

《油断大敵》

狙われているのはあなたです。

回覧									